

三

柔

整

た

よ

り

2013 年 8 月 26 日発行
平成 25 年度 第 1 号

会長より

会 長 伊 藤 和 夫

5 月 19 日の第 59 回通常総会において 25 年度期承認され再び会長職を賜りました。年々厳しさを増している現状で、今年も 4,438 名の国家試験合格者が出ています。新卒柔整師の収入を月 10 万～20 万円とすると 50 数億～100 数億円の枠が必要になります。国にしても日整にしても、そのことを承知で無尽蔵に増えていく柔道整復師を許容しているのでしょうか？極端では有りますが毎年 4,000 名から 5,000 名の柔道整復師が廃業、淘汰されていかなければ今のバランスが保つことが出来ないのではないのでしょうか。

今、日整がやるべきことは料金改定時に、適正化の名のもと色々な付帯条件を付けられるだけでなく、こちらからも条件を出し交渉するべきだと思います。ただ料金を一部上げられて喜んでいては、又それを下げられることも考えられます。我々の資格に機能訓練指導員が付けられた訳ですから予防医療の範疇、又は介護の部分で老化防止運動療法と・病院や医者に見離された骨折の後療・片麻痺の機能訓練等の予後医療の分野に、たとえ料金が低くても参入することで柔道整復師も骨折・不全骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷の範囲だけでなく、施術の枠を広げることになり国民や地域社会からのニーズに対応が出来ると思います。今後ますます増加の一途を辿る柔道整復師を考えるともっともっと強く交渉に力を入れて欲しいものです。

今年の 3 月 24 日、日整社団 60 周年に私と副会長の伊藤宣人先生に田村厚生労働大臣より大臣表彰を授与されました、このことは会員の先生方が地域社会において貢献され公衆衛生に寄与したことが、団体として認められ授けられたものと感謝いたしております。

今年度は公益法人の認可をいただく正念場であります、執行部一丸となって頑張りますので是非ご協力をお願い申し上げます。

平成 25・26 年度 新役員

会 長	伊藤 和夫
副 会 長	伊藤 宣人 (保険・介護保険担当)
副 会 長	豊田 長億 (学術担当)
常務理事	小柴徳太郎 (経理部長)
理 事	服部 和人 (総務部長)
理 事	橋本 誠 (柔道部長)
理 事	伊藤 昌夫 (広報部長)
理 事	山出 美材 (経理副部長)
理 事	中村 明彦 (保険・介護保険副部長)
理 事	内藤 将善 (学術副部長)
理 事	堀 望 (広報副部長)
監 事	小川 剛生
監 事	古市 博己

平成 25・26 年度 各支部役員

支部名	支部長	介護保険部	学術部	総務部	広報部	柔道部
桑名支部	加藤 正一	諸戸 悟	片岡 大輔	伊藤 仁一	栗田 正典	橋本 覚
四日市支部	小柴徳太郎	寺田 州克	辻岡 豊	本間 信海	倉谷 幸希	船越 将吾
鈴鹿支部	豊田 長億	矢ヶ瀬文行	小山 忠宣	中島 晶弘	前田 信	請井 康人
津支部	内藤 将善	大西 弘人	川口 泰史	田中 猛	宮原 大輔	羽多野 信
伊賀支部	河野 功行	坂本 一彦	千早 秀之	福岡 啓考	安井美津雄	礼堂 勇
松阪支部	新谷 有紀	新谷 有紀	寺田 喜和	前川雄一郎	田端 隆宣	井田 靖浩
伊勢支部	中井 孝好	中村 武弘	山本 憲	鈴木 正浩	林 栄二	西岡 正訓
牟婁支部	前田 武久	世古 善平	東 徳和	仲 保史	芝下 裕章	畠 崇晃

勇往邁進

平成 25 年 8 月 6 日
保険担当 副会長 伊藤 宣人

今年は例年になく記録的な暑さに見舞われ、加えて全国の一部の地方においては大変な豪雨により大きな被害が出ている状況です。予想もしない自然の驚異に人はただ畏怖するばかりです。平成 24 年度療養費が 1 年遅れの 5 月 1 日より改定されました。民主党政権下においては様々な適正化事項が提示され、とくに、捻挫・打撲による医師の診断書の添付、4 ヶ月目以降の月内通減等、業務に大変おきな影響を与えかねない変更が行われるのではないかと心配されました。昨年、12 月、3 年 3 カ月に亘る民主党政権から自民党に政権が移り、三重県から本会顧問である田村憲久先生が厚生労働大臣に就任され大変おめでたい出来事がありました。また、公開での療養費を決める社会保障審議会医療保険部会・柔道整復療養費検討専門委員会において今回の改定では、初期段階の手当てを中心に療養費を引き上げる一方で、多部位については減額となりました。しかし初検料、再検料、後療を含め引き上げられ全体としては 0.00% という事でありましたが、一定の評価はできるものではないかと考えています。ただ、この他に適正化事項として 6 項目の運用事項が課せられ、なかでも申請書委任欄における電話番号の記載、さらに、3 ヶ月を経過し 10 日～15 回を超えて施術が必要なものに関して長期頻回理由を記載するなど、これまでにない付帯事項が課せられました。電話番号記載については、個人情報保護の観点からも好ましいとは言え、本来の意味からの適正化ではなく保険者のための利便性を求めたものであり、外部委託等から情報が外部に漏れて悪用された場合、だれが責任を取るのか明確にされていない。今後においては日整より撤廃すべき強い要望を出さなければならないと考えます。

平成 26 年度の療養費改定にむけて柔道整復療養費検討専門委員会が近々に開催される予定です。日整は今年 6 月 23 日に役員改選を行い新し

い工藤鉄男会長のもと、新体制となりました。私もこの度、理事として選出され保険部担当理事を拝命し、この 2 年間、様々な保険問題の山積みのなか一つひとつ解決していかなければならないと強い決意で臨むつもりです。また、療養費改定の検討専門委員会には萩原正和副会長、吉田充孝保険部長、豊島良一総務部長が出席することになっており、私を含む保険部全員でサポートしなければなりません。料金改定に当たっては、来年度からの消費税のアップや適正化による厳しい保険者からの調査等による療養費の減収等を踏まえ、何としても料金アップの要望しなければなりません。加えて協定書の見直しを図り、現行の審査会体制を強化し、健保・共済組合等の申請書を公的審査会のなかで審査が出来るようにしなければならぬと強く考えております。今年度も様々な地域で不正の報道が絶えず近々では岩手において 8 千万を超える不正受給が発覚し、さらには東京都において 4 億円に上る詐欺による不正が発覚し、社会のメディアがこぞって書き立て柔道整復師のイメージが大きくダウンしたことは残念でなりません。このようなことについてもやはり日整保険部として全ての柔道整復師について不正を撲滅するような強い訴えをしなければなりません。厳しい保険を取り巻く環境のなかにおいて諸問題の解決を図り、信頼と安心できる業務の確立のため勇往邁進の精神で行きたいと思っています。どうか先生方にはご協力ご支援の程、よろしくお願い致します。



お白石持ち

伊勢支部 伊藤 宣人

いま、伊勢は20年に一度のご遷宮で連日、猛暑のなか全国より多くの人と伊勢市の各町におけるお白石持ちで週末は大変な人出で賑わっています。

私の町、河崎町は7月28日にお白石持ちがあり、桑名支部の中村明彦先生も一緒に参加していただきました。午後12時半より古市という町から曳きはじめるのですが、木遣りのエンヤ！エンヤ！の掛け声とともに五十鈴川で拾い集めた白石を積んだ奉曳車を多くの人たちで曳いて行きます。スタートから約2キロの地点でおかげ横丁に入り、観光客の見守るなか、ひとしきりエンヤ！エンヤ！と木遣りの掛け声も大きく綱を曳き練り歩くところでは大変な盛り上がりでした。休憩をはさみ厳かに宇治橋の前でお祓いを受け皆で宇治橋を渡り、手水で手を清めたのち「お白石」を包む白布へ1個1個（2個の場合も）丁寧に手渡されて清々しい気持ちになり新しい神殿まで1.6キロを歩きました。

日も暮れかかり正殿のなかまで入り御敷地に白石を奉獻したとき、まだ、ご神体に移っていない

ものの真新しい正殿の前に崇高な気持ちになり自然と手を合わせ拝んでしまいました。

これまで20代、40代と2回、白石持ち行事に参加致しましたが、今回の白石持ちは年齢によるものなのかこれまでにない荘厳な気持ちと感慨深い思いが頭を巡りたいへん素晴らし思い出となりました。朝、10時30分に出発し午後7時30分に自宅に戻り、中村先生と神宮式年遷宮の素晴らしさを改めて感じながらビールを酌み交わしました。（中村先生ノンアルコールでした。）



式年遷宮とは

遷宮（せんぐう）とは、神社の正殿を造営・修理する際や、正殿を新たに建てた場合に、御神体を遷すことです。式年とは定められた年という意味で、伊勢神宮では20年に一度行われます。

第1回の式年遷宮が内宮で行われたのは、持統天皇4年（690）のことです。それから1300年にわたって続けられ、昭和48年に第60回、平成5年には第61回が行われ、平成25年に第62回となります。

神宮にとって永遠性を実現する大いなる営みでもあるのです。

新しくする物

- ◆ 正殿（しょうでん）… 神宮の諸殿社の中で中心の社殿
- ◆ 御垣内（みかきうち）の建物全て… 宝殿、御垣、御門等。
- ◆ 御装束神宝（おんしょうぞくしんぼう）… 神の衣服や正殿の装飾や器物等をいいます。

● 本年度の目標に向けて

学術担当副会長 豊田 長億

会員の先生には益々ご健勝のことと存じます。日頃は本会運営に際しまして多大なご協力をいただき深く感謝しています。さる5月19日の通常総会では会員の先生方の多数のご賛同をいただきまして新定款、役員報酬規程、入退会規程、会員等手当規程等重要事項を認めていただき誠にありがとうございました。全国では公益社団法人取得はすでに30を超えていて、東海4県では我が三重県だけが残っています。質の高い団体に向けて執行部は一致団結前進しておりますので会員の先生方宜しくご支持とご協力をお願いします。6月23日の日整総会、代議員会選挙にて伊藤宣人代議員が理事に当選されました。真におめでとうございませう。大変難しい選挙であったことは周知のとおりですが、先生の保険に関する英知を現在の日整で最大限に生かして、会員のためフィードバックしてくれる大改革を期待しています。

さて11月17日に四日市市文化会館で第48回東海学術大会三重大会を開催しますが、昨年同様に多くの会員の先生方のご協力とご参加をお願いします。

今回から東海学術大会は単独で開催となり先だって三重県から開催ということになりました。前年までは中部接骨学会にご協力をいただいております。いろいろ甘えもあったかもしれませんが、本当の意味において私たちは自立し、学術部を中心に全役員と実行委員の先生方に学術大会の設営、運営等ご協力していただいております。初めての抄録・プログラム集発刊等にも頑張っており取り組んで

おります。

また行政、保険者等に対外的にアピールできる絶好の場として考え開会式では鈴木三重県知事、田中四日市市長をはじめ各保険者の代表の方々に出席をいただく予定で準備が進んでおります。午前の部は一般公開講座で武田美保先生に「夢を追いかけて」をテーマに特別講演をお願いしておりますので、是非患者様、従業員、ご家族、勤務柔道整復師、兄弟姉妹、親戚、知人の方に一言声をかけていただき、参加していただければと思います。どうか宜しくお願いします。

午後の部は本会からは松阪支部の寺田喜和先生、津支部の川口泰史先生に研究発表をしていただき、その後シンポジウムを予定しております。第3ホールでは日整介護セミナー、学生によるポスター発表、第4ホールでは医療機器等会社による展示会を行います。また9月29日「津アストホール」での学術保険研修会で東海学術大会の具体的な説明と2人の研究発表をと考えております。

また本年度の勉強会 第1回は5月19日午前10時から84人の先生に参加していただき、今年5月料金改定とその運用事項の説明会を中心に勉強会をさせていただきます。次回 第3回は来年の2月16日の予定です。奮って参加をお願いします。

次に日本柔道整復接骨医学会学術大会が「東京有明医療大学」で11月24日、25日と開催予定です。以上のように今年は三重県柔道整復師会にとりまして大切な事項が沢山ありますのでご協力のほど宜しくお願いします。



過去に於いて東海接骨学会を三重で開催の際は、当初 鈴鹿市立白子小学校体育館や伊勢商工会議所で開催していましたが、1985年（昭和60年）7月7日左記の四日市市文化会館で開催することができました。これは三重県担当として画期的であり今後も更なる柔道整復学の発展に寄与できるように努力してゆきたいと思っております。

●足並みを揃える

常務理事 経理部長 小柴徳太郎

ご存知のように私はもと警察官でした、昭和45年4月愛知県警の警察官を拝命しました、警察官は拝命と同時に警察学校に入校し半年間の初任科教育として関係法規・術科(柔剣道・拳銃・逮捕術)・教練(部隊における歩行や隊形変換の訓練)を受けます、教練では組織として足並みを揃えて事に当る重要性を学びました。

私は理事として3期目に入りました、会長・副会長のもとと理事の方々が各部署において適格に職務が遂行され足並みの揃った成熟した組織運営がなされていると感じ、この紙面をお借りして先生方にご報告をさせていただきます。

公益法人認定が受領されましたら、より襟を正

した会全体としての執行が求められます。

(社)三重県柔道整復師会の会員として足並みを揃え行進する重要な時期を迎えております、全員で会を盛り上げましょう、宜しくお願い致します。



●総務部長就任挨拶

総務部長 服部 和人

新年度にあたり、総務部長として御挨拶申し上げます。先ずはじめに、会員の皆様のご協力を賜りまして、第59回通常総会を無事終了させていただきましたこと深く感謝申し上げます。

2年間総務部長として本会の様々な行事・業務に携わり、新ホームページの立ち上げ、理事会のペーパーレス化、県下少年柔道大会でのビデオ上映や各試合場をネットで結び試合結果を瞬時に本部席に集約させ表彰状印刷までの時間短縮を計る等、先生方のお知恵を拝借しながらIT化を推進してまいりました。さらに今年度中には、事務所の棚の中に積まれている様々な書類を電子化することにより、理事の先生方から要望がありました、いつでも簡単に閲覧・検索が出来るよう整理し、また事務局からの要望でもある手狭になってきた事務所内の棚・OA機器・机等のレイアウトを変更することにより、さらに作業効率の上がる事務所にしていきたいと思ひます。

公益法人への移行の目途もたち、三重県柔道整復師会にも変革の時がやってまいりました。自民

党の復活、地元三重県からの厚生労働大臣の誕生、これから三重県柔道整復師会の発言力も増してくるのではないのでしょうか。日整に対し、行政に対し、保険者(外部委託)に対し、もっともっと物言う団体になっていかなければなりません。

2年前、東日本大震災が発生いたしました、最近では東海、東南海、さらに南海地震をも想定した被害予想を耳にすることが多くなり、とても他人ごとではられません。東日本大震災の折には、人と人との「絆」というものを強く感じた先生方も多かったのではないのでしょうか。危機的状況の中で生まれた「絆」はいかに強いものか。

今まさに柔整業界は危機的状況の真只中にいます。本会の行事を通じて人と人との繋がりをより強固なものにし、三重県柔道整復師会を、柔整業界を盛り上げていきましょう。

皆さん、本会の行事に奮ってご参加ください。私一人くらい参加しなくても別に…なんて考えずに。

●柔道部長就任挨拶

柔道部長 橋本 誠

会員の皆様、日頃は本会柔道行事においては大変御協力をいただき感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

本年度の役員改選におきまして、引き続き柔道部長を命ぜられました、よろしくお願いいたします。柔整の柔道行事については公益化に向けて良いパフォーマンスの一つだと考えて行事を行って来た訳ですが、今年が最終的な詰めになると思いますので、今までに増してパフォーマンスの強化に努めたいと考えます。

そして、柔道界には全柔連問題、柔道事故等さまざまな問題が山積されておりますが、こつこつ

と努力する事により、少しずつでも問題を払拭できる事を願っています。

何とぞ皆様の御協力を重ねてお願い申し上げます。



●広報部長就任挨拶

広報部長 伊藤 昌夫

今期も引き続き広報部長を拝命しました。

今年は、本会にとって公益法人化移行の特別な年となります。また第48回東海学術大会三重大



会の開催もあり、今まで以上に的確かつスピード感のある広報活動が必要になります。

具体的には公益性という点で更なる「本会ホームページの充実」、「かわら版三重の骨組みの充実」、共益性で「三柔整たよりの充実」を課題とし、広報副部長の堀望先生と共に新しい企画・アイデア等も織り交ぜたいと思っております。

その都度各支部の広報部員先生方始め会員先生方には原稿作成のご無理お願いしますが、どうか御協力の程よろしくお願い申し上げます。

●保険・介護保険部副部長就任挨拶

保険・介護保険部副部長 中村 明彦

保険・介護保険担当として1期2年間微力ながら柔整師会の仕事に関わってきました。その間にも柔整師をとりまく社会情勢が厳しさを増すことに憤りを感じながら今日にいたります。

そんな中、会長、副会長をはじめ諸先輩の先生方の主導で公益法人に向け着々と準備を整えていただきました。これから社会的に信頼を得た法人として認識されることの意味は大変重要と思ひま

す。今後柔整師が合法的な中で豊になるような、柔整師会が魅力のある良質な組織であればと考えます。

そのためにも、地道に公益性のある東海学術大会、自主審査会などの事業の推進に携わっていききたいと思ひます。

今後ともよろしくご指導のほどお願い申し上げます、あいさつとさせていただきます。

● 学術部副部長として

学術部副部長 内藤 将善

本年度より中部接骨学会と分かれて、東海学術大会となります。その第1回が偶然にも三重県担当であり他の東海3県からも、非常に注目されており、三重県としても斬新で有意義な学術大会にしようとして豊田副会長を中心に、知恵を出し合い試行錯誤しているところです。

論文の発表者の先生には、忙しい中、御苦勞をかけ申し訳なく思っておりますが、理想を言えば年に何例か、論文発表希望者が出て、優れた論文を出すという流れですが、私も経験があり手間と時間と経費が結構かかります。

仕事の片手間でデータを収集するのも、大変でした。

その中でも発表希望者に出てきていただきたいので、もう少し発表者が優遇される様に考えなくてはと思っています。(これは柔道の代表選手にも同様にしていかなければならない事ですが)この問題は東海4県で足並みをそろえなければ、ならない事ですので、他県の先生とも相談していこうと思っております。

少し話が外れましたが、記念すべき第1回三重大会を東海4県と会員の皆様と共に是が非でも素晴らしい大会にしたい、本音を言えば他の東海3県に負けたくない、という気合いで役員一同努力しております。会員の皆様にもご理解とご協力をお願い申し上げます。

● 広報部副部長就任挨拶

広報部副部長 堀 望

平成25年5月より広報部の副部長を任命されました。

広報部長の伊藤先生、総務部長の服部先生に教えて頂ながら広報活動を学んでいきたいと思っております。

我々開業柔整師は、5年後にはコンビニの店舗

数を上回ると聞いています。

これからは内外に向けて広報活動はより重要になります。微力ながらも一生懸命頑張ります。

何分も不慣れで、会員皆様にもご迷惑をお掛けしますが御協力をお願い申し上げます。これからも広報部をよろしくお願い致します。

● 経理部副部長就任挨拶

経理部副部長 山出 美材

去る5月19日の第59回通常総会において役員に承認され、経理部副部長の役職を拝命いたしました。

会長伊藤先生、経理部長小柴先生、新体制の先生方のご指導を受けながら、私の信条であります「真実・公平・好意・友情・みんなのために」を忘れずに、本年度の公益法人の認可に向けての業務、会員の先生方お一人お一人の向上のための業務に

邁進する所存でありますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



● 三期目を迎えて

監事 小川 剛生

今期も監事を務めさせて戴くことになりました。これで3期目となりますが、今までは一般社団法人であり、民法の第58条に於いては1人または数人の監事を置くことができると規定しており必置機関ではなく、任意設置のものとしている。しかし「公益法人の設立許可及び指導監督基準」では監事は重要な機関であることから、「必ず1名以上置く」こととされている。

このように公益化に伴い増々その職務の重さに身の引き締まる思いが致します。その職務の内容は、法人の財産の状況の監査と、理事の業務執行状況の監査ということで、職務上理事と相対することとなります。流れに流されずこれまでの経験を活かして、職務を遂行していきたいと思っております。

● 監事就任挨拶

監事 古市 博己

この度監事にさせていただきました桑名地区の古市です。

開業して20年以上経過し今まで御世話になった三重県柔道整復師会の為、何か少しでも御役に立つ事が出来様、これから頑張って行きたいと思っております。

私は長い間柔道に修業してまいりました。御役に立つと言えば監事の役職よりも柔道に関係した

事しか無いと思いますが会長、副会長、橋本柔道部長を微力ではありますが陰から支え又、若い柔道部の先生方をサポート出来ればと思っております。

今年は三重県で8月に全国中学校柔道選手権大会、その後に於いてインターハイ、国体も開催されます。三重県柔道整復師会の一会員として審判、救護等にも貢献させていただきたいと思っております。これからもよろしく御願い申し上げます。



投稿

トイレの神様

桑名支部 中村 明彦

3年ほど前こんな歌が流行りました。わたしの接骨院もその頃、待合室のトイレを洋式にリフォームしました。以前から気になっていた場所で、膝の悪い方などに不便な思いをさせていましたので、たいへん好評でとても喜んでもらえました。ただし、床をタイルからクッションフロアに変えたことで、掃除が少し面倒になりました。というのも、男子便器がもとのまま残してあるので、とくに午前中高齢者の男性が多い時など、便器まわりが特に汚れがひどく、たびたび拭き掃除に時間を取られ閉口してしまいました。以前何かのセミナーで、「トイレ掃除の回数と患者さんの数は比例する」と聞いたことがあったので、ひんぱんにトイレ掃除をするのもいいかとおもいましたけど。

またあるとき、スタッフの話を聞いてみると、自分の子供は男の子でも洋式便座に座らせ小便をする習慣をつけさせていると聞き、少し驚き、少し可哀そうな気もしました。そこで、いろいろと考え、男子便器の目の前に、ある歌を書いて貼り付けてみることにしました。それは、「こころ静かに手をそえて、そっと見守る竿だけのしずく」聞き覚えのある先生もみえとおもいます。桑名のある料理屋のトイレにあった歌です。整復師会に入った頃何度もお世話になった店ですが…その後段々と汚れる事も減っていき少し安堵している現在です。この歌が中々好評で、コピーを公民館などに貼る方もみえます。これからも、トイレの神様に好かれるように小まめに掃除をして行きたいとおもいます。

ちなみに、来年の御皇室の歌会始めのお題は「静」です。わたしが応募するのは無理ですが…

会務・会長執務報告

(平成 25 年 2 月～7 月)

月	日	曜	本会事業		月	日	曜	日整・東海行事	
2	3	日	第 9 回理事会	本 会 会 館	2	2	土	東海・中部合同会議・正副会長会	愛 整 会 館
	5	火	自主審査会	本 会 会 館		11	月祝	兵庫県 50 周年事業	兵 庫 県
	13	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル		17	日	神奈川県 65 周年事業	神 奈 川 県
	14	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	19	火	国保審査会	自 治 会 館					
	24	日	第 2 回勉強会	本 会 会 館					
3	3	日	第 10 回理事会	本 会 会 館	3	2	土	東海ブロック会予算理事会・正副会長会	愛 整 会 館
	5	火	自主審査会	本 会 会 館		8	金	中和医療専門学校卒業式	中和医療専門学校
	13	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル		9	土	米田柔整専門学校卒業式	米田柔整専門学校
	14	木	労災審査会	三 重 労 働 局		23	土	日整全国会長会議	日 整 会 館
	17	日	三重医療と健康を守る会役員会	津 市		24	日	日整 60 周年記念式典	東京ドームホテル
	18	月	国保審査会	自 治 会 館					
	20	水祝	第 58 回通常総会 (予算・役員改選)	三重県教育文化会館					
	25	月	東海北陸厚生局監査・指導立会い	厚生局三重事務所					
4	7	日	第 1 回理事会・自主審査会	本 会 会 館	4	6	土	米田柔整専門学校入学式	米田柔整専門学校
	10	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル				東海ブロック会正副会長会・監査	米田柔整専門学校
	11	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	24	水	国保審査会	自 治 会 館					
	27	土	第 19 回柔整師杯県下少年柔道大会前日準備	サンアリーナ					
	28	日	第 19 回柔整師杯県下少年柔道大会	サンアリーナ					
	29	月祝	平成 24 年度会計監査	本 会 会 館					
5	7	火	自主審査会	本 会 会 館	5	11	土	東海ブロック会決算理事会	愛 整 会 館
	8	水	東海北陸厚生局個別指導立会い	厚生局三重事務所					
	9	木	東海北陸厚生局個別指導立会い	厚生局三重事務所					
			労災審査会	三 重 労 働 局					
	12	日	第 2 回理事会	本 会 会 館					
			柔道練習	高 田 高 校					
	15	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	19	日	第 59 回通常総会	ホテルグリーンパーク津					
			第 1 回勉強会	ホテルグリーンパーク津					
	26	日	チャリティーゴルフ	鈴鹿カンツリークラブ					
	28	火	国保審査会	自 治 会 館					
6	5	水	自主審査会	本 会 会 館	6	6	木	東海ブロック会会長・代議員会	愛 整 会 館
	12	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル		15	土	仙台医療専門学校新築い	仙 台 市
	13	木	労災審査会	三 重 労 働 局		23	日	日整総会	日 整 会 館
	14	金	健保連三重連合会保険取扱い指導講習会	健保連三重連合会					
	23	日	柔道練習	高 田 高 校					
	24	月	後期高齢者医療訪問	自 治 会 館					
	25	火	国保審査会	自 治 会 館					
	30	日	第 3 回理事会	本 会 会 館					
7	5	金	自主審査会	本 会 会 館	7	7	日	第 19 回東海 4 県役員合同協議会	愛 整 会 館
	10	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル				東海学術大会抄録検討委員会	愛 整 会 館
	11	木	労災審査会	三 重 労 働 局		21	日	第 32 回東海ブロック会柔道大会	愛 知 県
	30	火	国保審査会	自 治 会 館				第 10 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会	愛 知 県
								第 3 回東海少年柔道形競技会	愛 知 県

今後の事業日程

(平成 25 年 8 月～平成 26 年 1 月)

月	日	曜	本会行事		月	日	曜	日整・東海行事	
8	4	日	第4回理事会・第2回勉強会 (学術・保険・IT)	本 会 会 館	8	3	土	日整介護保険部	日 整 会 館
	5	月	申請書提出・自主審査会	本 会 会 館		22	木	日整理事会	日 整 会 館
	8	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	9	金	協会健保保険審査会	三 交 ビ ル					
	28	水	国保審査会	自 治 会 館					
9	5	木	申請書提出	本 会 会 館	9	1	日	卒後臨床研修開講式①	愛 整 会 館
	8	日	第 5 回理事会・柔道練習・自主審査会	本 会 会 館		22	日	卒後臨床研修②	愛 整 会 館
	11	水	協会健保保険審査会	三 交 ビ ル					
	12	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	27	金	国保審査会	自 治 会 館					
	29	日	第 18 回学術・保険研修会	アストホール					
10	5	土	申請書提出・自主審査会	本 会 会 館	10	6	日	卒後臨床研修③	愛 整 会 館
	9	水	協会健保保険審査会	三 交 ビ ル		13	日	日整生涯学習	日 整 会 館
	10	木	労災審査会	三 重 労 働 局		14	月祝	第 22 回日整全国少年柔道大会	東 京 講 道 館
	20	日	第 1 回臨時総会	教育文化会館				第 3 回全国少年柔道形競技会	
	27	日	平成 25 年度会計中間監査・第 6 回理事会	本 会 会 館				第 37 回日整全国柔道大会	
	29	火	国保審査会	自 治 会 館					
11	5	火	申請書提出・自主審査会	本 会 会 館	11	10	日	卒後臨床研修④	愛 整 会 館
	10	日	第 2 回臨時総会	教育文化会館		17	日	第 48 回東海学術大会三重大会	四日市市文化会館
	13	水	協会健保保険審査会	三 交 ビ ル		23	土祝	日本柔道整復接骨医学会	東京有明医療大学
	14	木	労災審査会	三 重 労 働 局		24	日	〃	
	27	水	国保審査会	自 治 会 館					
12	5	木	申請書提出	本 会 会 館					
	8	日	第 7 回理事会・自主審査会	本 会 会 館					
	11	水	協会健保保険審査会	三 交 ビ ル					
	12	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	24	火	国保審査会	自 治 会 館					
平成 26 年					平成 26 年				
1	5	日	申請書提出・第 8 回理事会・自主審査会	本 会 会 館	1	18	土	東海会長・学術部長会議	愛 整 会 館
	9	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	12	日	新春意見交歓会	ホテルグリーンパーク津					
	15	水	協会健保保険審査会	三 交 ビ ル					
	28	火	国保審査会	自 治 会 館					

《平成 24 年度第 7 回理事会》

日 時：平成 24 年 12 月 16 日
 場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
 出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 中村 内藤 坂本
 オブザーバー(監事) 榎田
 委任状：西口
 報告事項 24 各審査会報告
 25 自由民主党への要望事項に対する回答について
 26 第 2 回日本柔道整復接骨医学会評議員会・総会の報告について
 27 第 21 回日本柔道整復接骨医学会 福岡大会の出欠報告について
 28 平成 24 年度の東海学術・中部接骨学会の出欠報告について
 29「三柔整たより」(1 月 25 日発行)について
 30 第 19 回柔整師杯県下少年柔道大会ポスターカレンダーについて
 31 各種報告事項について
 審議事項 17 平成 25 年新春意見交歓会のタイムスケジュールと内容について
 18 平成 25 年度第 48 回東海学術大会三重大会の開催予定について
 19 平成 25 年度全国中学校体育大会 第 44 回全国中学校柔道大会の救護について
 20 第 19 回柔整師杯県下少年柔道大会実施要綱について
 21 役員任期満了に伴う次期役員選挙について
 22 本会における費用弁償の支払い方法変更について
 23 平成 25 年度日程表について

《平成 24 年度第 8 回理事会》

日 時：平成 25 年 1 月 6 日
 場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
 出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
 オブザーバー(監事) 榎田 小川
 報告事項 32 各審査会報告
 33「12 月 21 日東海会長学術部長合同会議」について
 34「三柔整たより」(1 月 25 日発行)について
 その他：選挙管理委員会について
 審議事項 24 平成 25 年新春意見交歓会について
 25 AED(自動体外式除細動器)講習会について
 26 公益定款について

《平成 24 年度第 9 回理事会》

日 時：平成 25 年 2 月 3 日
 場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
 出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
 オブザーバー(監事) 榎田 小川
 委任状：橋本
 報告事項 35 各審査会報告
 36「第 48 回東海学術大会三重大会」における午前中の特別講演について
 37 平成 25 年保険・学術研修会新春意見交歓会の実施報告について
 審議事項 27 平成 24 年度第 2 回勉強会の開催について
 28 日整学術大会特別講演のホームページについて
 29 3 月 20 日(水・祝)開催の予算総会及び理事・監事選挙のタイムスケジュールについて
 30 施術証明書について
 協議事項：機能訓練指導員更新・認定柔道整復師の更新手続きについて
 その他：会員手帳の作成について
 第 48 回東海学術大会三重大会計画表について

《平成 24 年度第 10 回理事会》

日 時：平成 25 年 3 月 3 日
 場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
 出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
 オブザーバー(監事) 小川
 報告事項 38 各審査会報告
 39 東海ブロック理事会(東海学術大会)について
 40 かわら版「三重の骨組み」(3 月 25 日発行予定)について
 41 平成 24 年度ボランティア救護事業報告について
 その他：平成 24 年度 第 2 回勉強会の開催状況について
 審議事項 31 平成 25 年度期本会理事・監事立候補者締切り後の対応について
 32 平成 25 年度本会事業計画(案)及び予算(案)について
 33 第 58 回通常総会開催タイムスケジュールについて
 34 第 19 回柔整師杯県下少年柔道大会の開催(4 月 28 日)について
 35 第 19 回柔整師杯県下少年柔道大会のタイムスケジュールについて
 36 他組織、接骨院で行われているワンコイン治療について
 37 中部接骨学会からの学会会費返金分 700,000 円(2 月 22 日受入)の取扱いについて
 協議事項：新入会員の入会について
 平成 25 年度 全国中学校体育大会広告・協賛金募集について
 その他：平成 25 年度自主審査会予定案について

《平成 25 年度第 1 回理事会》

日 時：平成 25 年 4 月 7 日
 場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
 出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
 オブザーバー(顧問) 加藤(監事) 榎田 小川 山出 堀 古市
 報告事項 1 各審査会報告
 2 料金改定について
 3 全国会長会議報告について
 4 各支部役職について
 5 理事互助会費について
 6 平成 24 年度一般会計決算について
 7「第 48 回東海学術大会の経過報告について」
 8 柔道部会報告
 9 長期施術に係る整形外科・外科の受診について
 審議事項 1 理事役職について
 2 第 19 回県下少年柔道大会 4/28 タイムスケジュールと進行表について
 3 第 59 回通常総会 5/19 タイムスケジュールについて
 その他：平成 25 年度 第 1 回勉強会について
 協議事項：各県ブロック学会について
 局長辞任と新パート職員について
 今後の日程について(議案上程に関して)

《平成 25 年度第 2 回理事会》

日 時：平成 25 年 5 月 12 日
 場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
 出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 服部 橋本 伊藤(昌) 中村 内藤 坂本
 オブザーバー(顧問) 加藤(監事) 榎田 小川 山出 堀 古市
 委任状：小柴 西口
 報告事項 10 各審査会報告
 11 平成 25 年度柔道整復療養費指導等実施計画打合せ事項
 12「柔道整復師の施術に係る療養費について(通知)の一部改訂」について
 13 第 48 回東海学術大会の経過報告について
 14 鈴鹿市役所の後期高齢医療の対策について
 その他：東海ブロック会報告
 審議事項 4 平成 24 年度事業報告・平成 24 年度決算報告について
 5 平成 25 年度予算修正について
 6 定款・規定について
 7 総会 5/19 タイムスケジュール・進行表について
 8 懇談会 5/19 タイムスケジュール・進行表について
 9 顧問・参与の選定について
 10 45 周年表彰(役員表彰・永年会員表彰・学術功労者・柔道功労者について)
 11 オリンピック 3 連覇記念事業について
 その他：東海ブロック会柔道大会有志の会について

平成 24 年度 東海ブロック会事業報告書

年 月 日	事 業 名	会 場
平成 24 年 4 月 7 日 (土)	監査会 (平成 23 年度決算監査) 東海ブロック会・中部接骨学会打合せ会 正副会長会 6 名出席	米田柔整専門学校
5 月 12 日 (土)	正副会長会 決算理事会 (懇親会)「大森」 西区域西 052-522-8331 14 名出席	愛整会館
7 月 15 日 (日)	第 18 回東海 4 県役員合同協議会 (懇親会)「賀城園」 49 名出席	愛整会館
8 月 19 日 (日)	第 31 回東海ブロック会柔道大会 第 9 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会 第 2 回少年柔道形演武 会員優勝 静岡県	三重県
9 月 24 日 (月)	東海ブロック会正副会長会議 5 名出席	愛整会館
10 月 8 日 (月・祝)	第 21 回日整全国少年柔道大会 第 2 回日整全国少年柔道形競技会 第 36 回日整全国柔道大会	講道館
10 月 20 日 (土)	理事会及び学術部長合同会議 15 名出席	愛整会館
11 月 4 日 (日)	公益社団法人日本柔道整復師会 第 47 回東海学術大会岐阜大会・第 94 回中部接骨学会	ウインク愛知
12 月 21 日 (金)	各県会長及び学術部長合同会議 9 名出席	愛整会館
平成 25 年 2 月 2 日 (土)	正副会長会 正副会長・中部接骨学会合同会議 (懇親会) 6 名出席	名古屋市
3 月 2 日 (土)	正副会長会 予算理事会 (平成 25 年度事業及び予算審議) (懇親会) 14 名出席	愛整会館

* 卒後臨床研修 第 1 回 開講式 (平成 24 年 9 月 9 日 (日)) 58 名出席 第 2 回 (平成 24 年 9 月 30 日 (日)) 59 名出席
(愛整会館) 第 3 回 (平成 24 年 10 月 14 日 (日)) 61 名出席 第 4 回 開講式 (平成 24 年 10 月 28 日 (日)) 58 名出席

平成 24 年度 東海ブロック会一般会計収支決算報告書

(自：平成 24 年 4 月 1 日～至：平成 25 年 3 月 31 日)

		(内 訳)
収 入 額	8,881,910 円	現 金 0 円
支 出 額	4,439,546 円	普 通 預 金 4,442,364 円
次年度繰越金	4,442,364 円	

1. 収入の部

科 目	24年度予算額	24年度決算額	比較増減	備 考
1. 負担金	4,900,000	4,937,500	37,500	※定額負担金 200,000円×4県＝800,000円 ※24年度実績 愛知(823)・静岡(333)・岐阜(327)・三重(172)・計(1,655人) x @2,500＝4,137,500円
2. 預金利子	1,000	985	△15	受取利息
3. 雑収入	50,000	128,200	78,200	ブロック会行事関係者祝儀等
4. 繰越金	3,729,000	3,815,225	86,225	平成23年度からの繰越金
計	8,680,000	8,881,910	201,910	

(単位：円)

2. 支出の部

科 目	24年度予算額	24年度決算額	比較増減	備 考
1. 会議費	2,700,000	2,138,168	△561,832	
(1) 役員費	2,100,000	1,715,840	△384,160	会長会・理事会・その他の役員手当・交通費等
(2) 会議費	600,000	422,328	△177,672	会長会・理事会・その他の会議費用
2. 事務費	300,000	300,000	0	
(1) 事務費	300,000	300,000	0	事務局経費(静岡県)
3. 渉外費	400,000	223,868	△176,132	
(1) 慶弔見舞費	200,000	115,770	△84,230	会員等の見舞い及び慶弔費(9名)
(2) その他の渉外費	200,000	108,098	△91,902	日整・ブロック会関係者慶弔見舞等、専門学校入学卒業祝経費等
4. 事業費	2,400,000	1,763,440	△636,560	
(1) 柔道大会費	800,000	647,178	△152,822	東海ブロック会柔道大会・柔整師杯東海少年柔道選手権大会(担当三重県)
(2) 日整行事協賛費	500,000	387,065	△112,935	日整全国柔道大会・日整全国少年柔道大会(講道館)10月
(3) 役員合同協議会費	700,000	429,197	△270,803	東海4県役員合同協議会(担当静岡県)7月(役員数減少により経費減)
(4) 助成費	400,000	300,000	△100,000	東海ブロック会柔道大会(担当三重県)30万円
5. 雑費	30,000	14,070	△15,930	
(1) 雑費	30,000	14,070	△15,930	振込手数料等
6. 予備費	2,850,000	0	△2,850,000	
(1) 予備費	2,850,000	0	△2,850,000	
計	8,680,000	4,439,546	△4,240,454	

※ 項目内の流用を認める。

平成 25 年度 東海ブロック会事業計画

年 月 日	事 業 名	会 場
平成 25 年 4 月 6 日 (土)	米田柔整入学式 監査会 (平成 24 年度決算監査) 正副会長会 P.M2:00 P.M2:00 P.M3:00	米田柔整専門学校 名古屋市西区枇杷島 2-3-13 TEL 052-562-1210
5 月 11 日 (土)	正副会長会 決算理事会 (懇親会)「グランコート A N A」 P.M2:00 P.M3:00 P.M5:00	愛整会館 名古屋市中区金山 5-13-22 TEL 052-871-2211
7 月 7 日 (日)	第 19 回東海 4 県役員合同協議会 (懇親会)「賀城園」 P.M2:00 P.M5:00	愛整会館 名古屋市中区金山 5-13-22 TEL 052-871-2211
7 月 21 日 (日)	第 32 回東海ブロック会柔道大会 第 10 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会 第 3 回少年柔道形演武 A.M10:30	愛知県武道館 名古屋市港区丸池町 1-1-4 TEL 052-654-8541
10 月 14 日 (月・祝)	(前日は生涯学習講習会) 第 22 回日整全国少年柔道大会 第 3 回日整全国少年柔道形競技会 第 37 回日整全国柔道大会	講道館大道場 東京都文京区春日 1-16-30 TEL 03-3811-7151
11 月 17 日 (日)	公益社団法人日本柔道整復師会 第 48 回東海学術大会三重大会 A.M9:30	四日市市文化会館 三重県四日市市
平成 26 年 1 月 18 日 (土)	各県会長・学術部長合同会議 P.M3:00	愛整会館 名古屋市中区金山 5-13-22 TEL 052-871-2211
2 月 1 日 (土)	正副会長会 正副会長・中部接骨学会情報交換会 (懇親会)「未定」 P.M4:00 P.M5:00 〃	名古屋市
3 月 1 日 (土)	正副会長会 予算理事会(平成 26 年度事業及び予算審議) (懇親会)「未定」 P.M2:00 P.M3:00 P.M5:30	愛整会館 名古屋市中区金山 5-13-22 TEL 052-871-2211

※正副会長会は必要に応じて随時開催する。

※必要に応じて臨時理事会を開催する。

* 卒後臨床研修予定 第 1 回 開講式 (平成 25 年 9 月 1 日 (日)) 第 2 回 (平成 25 年 9 月 22 日 (日))
(愛整会館) 第 3 回 (平成 25 年 10 月 6 日 (日)) 第 4 回 開講式 (平成 25 年 11 月 10 日 (日))

平成 25 年度 東海ブロック会収支予算書

(自：平成 25 年 4 月 1 日～至：平成 26 年 3 月 31 日)

1. 歳入の部

(単位：円)

科 目	平成 25 年度 予算額	平成 24 年度 予算額	前年比	備 考
1. 負担金	4,937,500	4,900,000	37,500	※定額負担金 200,000円×4県＝800,000 愛知(823)・静岡(333)・岐阜(327)・三重(172)・計(1,655)×@2,500＝4,137,500円
2. 預金利子	1,000	1,000	0	預金利子
3. 雑収入	50,000	50,000	0	ブロック会行事関係者祝儀等
4. 繰越金	4,442,000	3,729,000	713,000	
計	9,430,500	8,680,000	750,500	

※ 各県会員数は、例年に従い前年度末現在の日整加入会員数実績を用いた。

2. 歳出の部

科 目	平成 25 年度 予算額	平成 24 年度 予算額	前年比	備 考
1. 会議費	2,700,000	2,700,000	0	
(1) 役員費	2,100,000	2,100,000	0	正副会長会、理事長会等の旅費
(2) 会議費	600,000	600,000	0	正副会長会、理事長会等の会議費用
2. 事務費	300,000	300,000	0	
(1) 事務費	300,000	300,000	0	事務局経費(静岡県)
3. 渉外費	400,000	400,000	0	
(1) 慶弔見舞費	200,000	200,000	0	会員の慶弔等
(2) その他の渉外費	200,000	200,000	0	日整・ブロック会関係者慶弔見舞等、専門学校入学卒業祝経費等
4. 事業費	2,300,000	2,400,000	△100,000	
(1) 柔道大会費	700,000	800,000	△100,000	東海ブロック会柔道大会・柔整師杯東海少年柔道選手権大会(担当愛知県)
(2) 日整行事協賛費	500,000	500,000	0	日整全国柔道大会・日整全国少年柔道大会(講道館)10月
(3) 役員合同協議会費	700,000	700,000	0	東海4県役員合同協議会(担当岐阜県)
(4) 助成費	400,000	400,000	0	東海ブロック会柔道大会(担当愛知県)30万円 練習会3万円
5. 雑 費	30,000	30,000	0	
(1) 雑費	30,000	30,000	0	振込手数料等
6. 予備費	3,700,500	2,850,000	850,500	
(1) 予備費	3,700,500	2,850,000	850,500	
計	9,430,500	8,680,000	750,500	

※ 項目内の流用を認める。

平成 25 年 新春意見交歓会 開催

平成 25 年 1 月 13 日 (日) ホテルグリーンパーク津において新春意見交歓会が開催されました。午後 1 時開会し、会長挨拶後研修会に移り、保険部より会員から多くの質問が寄せられている『自賠責の一括払い』について非常に充実した内容の説明と質疑応答が、学術部より本年 11 月三重県で開催の東海学術大会三重大会についての説明が、ほか各部・協同組合・選挙管委員会よりお知らせがありました。

3 時 30 分より意見交歓会が開催され、会長挨拶に続きご多忙の中、駆けつけていただいた田村憲久厚生労働大臣よりご挨拶いただき、川崎二郎衆議院議員、桜井宏衆議院議員、島田佳和衆議院議員、伊藤渉衆議院議員よりお言葉をいただきました。

そして萩原正 (公社) 日本柔道整復師会会長よりご挨拶いただき、3 年あまりの野党時代にも一貫して自民党・公明党を支持し続けた「ぶれない日整」、「ぶれない三重県柔道整復師会」の団結力を強調されました。亀井利克三重県国保連合会理事長・名張市長の乾杯の発声後出席者は意見交換を深め、橋本佳幸 (社) 岐阜県柔道整復師会会長の一本締めにてお開きとなりました。



平成 24 年度 第 2 回勉強会 開催

平成 25 年 2 月 24 日 (日) 午後 1 時より三重県柔整会館において平成 24 年度第 2 回勉強会が開催され、会員 29 名・勤務柔整師 4 名、合計 33 名が出席し 3 時間に亘り勉強しました。

会長挨拶、出席者自己紹介に引き続き①保険部による、保険取扱いの注意点『知っておかなければならない施術録の意義と保険申請の注意点』が有りました。始めに療養費算定上の判りにくい事例について、11 問の Q&A がアンケート方式で行われその後詳しい説明が有りました。

②次に IT 委員会による、『パワーポイントの基礎について (1)』が、③学術部による、スポーツ障害 (特に上肢を中心に) の症例検討会『肩関節の投球痛と投球フォームの関係について』が有りました。その後、脱臼整復についての実技で肘内障・尺骨・月状骨脱臼について注意点が、また参加会員より最近顎関節脱臼整復で苦慮した事例に関連して、顎関節脱臼整復の口外法について意見交換が広がり、有意義な勉強会となりました。



第 58 回 通常総会 開催

平成 25 年 3 月 20 日 (水・祝) 午後 1 時から三重県教育文化会館において第 58 回通常総会が開催されました。会長挨拶後、議長に古市博己会員、副議長に上田慎二会員が選出され議事に入り平成 25 年度事業計画 (案) について、平成 25 年度一般会計予算 (案) について、中部接骨学会会費について慎重に審議、質疑応答のうえ賛成多数により可決承認されました。

続いて平成 25・26 年度役員選挙に移り、理事・監事とも定数の立候補のため、総会において新役員として承認を受け、更にその場で会長・副会長選挙が告示・立候補受付が行われ、無投票で伊藤和夫会長、伊藤宣人副会長が当選し、指名副会長には豊田長億副会長がそれぞれ再選されました。

報告事項として学術部より第 48 回東海学術大会三重大会からのお知らせ、保険部からのお知らせがありました。最後に、協同組合から AED の業者による説明があり終了しました。



第 59 回 通常総会・第 13 回 協同組合通常総会・懇談会 開催

平成 25 年 5 月 19 日 (日) 午後 1 時より、第 59 回通常総会がホテルグリーンパーク津で開催されました。冒頭、萩原正 (公社) 日本柔道整復師会会長が、九州よりの帰路予定を変更し急遽駆けつけていただき、5 月からの料金改定についてお話しいただき、3 月の日整社団法人設立 60 周年記念式典表彰者を代表して、仲野弥和会員が永年業務精励会員表彰されました。

議長に谷岡浩会員、副議長に宮崎巧一会員が選出され議事に入りました。すべての議案が賛成多数で承認可決され、新役員紹介、顧問・参与の承認と紹介が、また 45 周年会員表彰では永年会員表彰 50 年 1 名、40 年 12 名、30 年 21 名、柔道功労者 3 名を代表して福岡保延会員が表彰されました。そして公益社団法人化へ向けて定款 (案) 等について慎重に審議の上、総会員の 3/4 以上の同意を得承認可決されました。続いて協同組合総会が開催されすべての議案が承認可決されました。

休憩後懇談会に移り、伊藤和夫会長挨拶、ご来賓の桜井宏衆議院議員、島田佳和衆議院議員、山本勝三重県議会議長よりお言葉を頂戴し伊藤和夫会長・伊藤宣人副会長に厚生労働大臣表彰が行われ、その後懇談会へ移り参加者は意見を交換しました。



日 整 表 彰		
厚生労働大臣表彰	津 伊勢	伊藤 和夫 会員 伊藤 宣人 会員
永年業務精励者表彰	四日市 津	仲野 弥和 会員 及川 真人 会員
日整会長表彰状	鈴鹿	山本 博幸 会員
日整会長感謝状	四日市 鈴鹿 津	任田 志郎 会員 豊田 長億 会員 榎田 忠正 会員
生涯学習 5 年連続高単位	鈴鹿	岩本 嘉生 会員
ボランティア 5 年連続高単位	桑名	水谷 澄夫 会員



三 重 県 社 団 表 彰				
永年表彰 (50 年)	桑名	伊藤 紀夫 会員		
永年表彰 (40 年)	四日市	仲野 弥和 会員	四日市	天野 治 会員
	津	及川 真人 会員	津	伊藤 和夫 会員
	伊賀	杼村 勝三 会員	松阪	三田 尚年 会員
	伊勢	伊藤 宣人 会員	伊勢	五嶋 博海 会員
永年表彰 (30 年)	桑名	伊藤 雅和 会員	桑名	宮澤 智充 会員
	桑名	伊藤 昌夫 会員	桑名	大野勝四郎 会員
	四日市	太田 晴男 会員	四日市	堀 望 会員
	鈴鹿	田中 利彦 会員	津	若林 績善 会員
	津	市川 克己 会員	伊賀	松村 虎雄 会員
	伊賀	百地 圭介 会員	伊賀	坂本 一彦 会員
	伊勢	浜地 賢 会員	伊勢	村木 進 会員
	桑名	古市 博己 会員	松阪	田端 隆宣 会員
柔道功労者	桑名	古市 博己 会員	松阪	田端 隆宣 会員
			伊勢	西岡 正訓 会員

第 19 回 柔整師杯県下少年柔道大会 開催

平成 25 年 4 月 28 日 (日) 三重県伊勢サンアリーナにおいて、本会主催の『第 19 回柔整師杯県下少年柔道大会』が開催され、県内 41 の道場・柔道教室より 307 名が参加し小学 4・5・6 年生男女別による個人戦 6 部門で優勝を目指しました。

開会式前 30 分にわたり、昨年 10 月開催された『第 21 回日整全国少年柔道大会』で三重県チームベスト 8、敢闘賞の模様、更に『第 2 回日整全国少年柔道形競技会』で第三位と大健闘した模様を場内大画面スクリーンで報告しました。

橋本誠柔道部長開会の辞、伊藤和夫会長挨拶、ご来賓の中川正美三重県議会議員挨拶後、6 年生の山口隆乃選手 (粥見道場)・山本実希選手 (伊勢柔道少年団) の選手宣誓後試合が開始されました。試合では、随所に見事な一本勝ちが見られました。

また、当日試合前の練習及び試合中のケガ人も数名発生しましたが、本会の救護班において速やかな応急処置がなされ選手・保護者より感謝されていました。

各部門決勝戦・全国大会選考試合終了後、(取) 浦上茜選手、(受) 徳和麟太郎選手 (ともに三重武道館) による形演武 (投の形) が披露されました。

各部門上位 4 名は 7 月 21 日 (日) 愛知県で開催される『柔整師杯第 10 回東海少年柔道選手権大会』(個人戦)へ出場します。

また 10 月 14 日 (月・祝) 講道館で開催される『第 22 回日整全国少年柔道大会』(団体戦)には 4 年生=筒井稜亮君 (松阪市武道館)、5 年生=新井総馬君 (久居柔道教室)、加藤公央君 (かわごえ柔塾)、6 年生=山口隆乃君 (粥見道場)、三浦啓瑚君 (さざれ道場) の 5 名が三重県チームとして出場します。

第 19 回柔整師杯県下少年柔道大会

三重県伊勢サンアリーナ 平成 25 年 4 月 28 日 (日)

	優 勝	準 優 勝	第 三 位	第 三 位
4 年生	男子の部 ツツイ ジョウスケ 筒井 稜亮 松阪市武道館	サカグチ タクミ 坂口 拓未 久居柔道教室	フルタ ショウキ 古田 将暉 大道館	タニムラ マサト 谷村 正人 菟野柔道教室
	女子の部 イトウ ホノカ 伊藤穂乃花 神前柔道教室	スズキ マナ 鈴木 麻奈 亀山柔道クラブ	タデシ アリサ 立石 有佐 鈴鹿市武道館	イズミヤ アラク 泉屋 天楽 久居柔道教室
5 年生	男子の部 アライ ソウマ 新井 総馬 久居柔道教室	カノウ キミオ 加藤 公央 かわごえ柔塾	オカ カズマ 岡 和摩 石榑道場	ヤマグチ コウダイ 山口 雄大 神前柔道教室
	女子の部 ナミキ 並木あのん 三重武道館	イセタニ アミ 伊勢谷晏未 久居柔道教室	オオニシ アコ 大西 亜虹 松阪市武道館	イモト チハル 井本 千晴 粥見道場
6 年生	男子の部 ヤマグチ リュウダイ 山口 隆乃 粥見道場	ミウラ ケイゴ 三浦 啓瑚 さざれ道場	ヤマモト リョウガ 山本 亮我 久居柔道教室	モリタ コウスケ 森田 光裕 大紀道場
	女子の部 シライシ 白石マリエ 四日市もの柔道クラブ	イズミヤ アマム 泉屋 天夢 久居柔道教室	トコナベ アヤノ 床辺 彩乃 粥見道場	イキミネ ハスミ 生峰 羽澄 久居柔道教室

全国大会出場者

講道館 平成 25 年 10 月 14 日 (月・祝)

大 将	ヤマグチ リュウダイ 山口 隆乃
副 将	ミウラ ケイゴ 三浦 啓瑚
中 堅	アライ ソウマ 新井 総馬
次 鋒	カノウ キミオ 加藤 公央
先 鋒	ツツイ ジョウスケ 筒井 稜亮



三柔会チャリティゴルフコンペ開催



平成 25 年 5 月 26 日 (日)、鈴鹿カンツリークラブで、三柔会チャリティゴルフコンペが開催されました。好天に恵まれた中、本会会員・家族・協同組合指定業者合わせて 23 名が和気あいあいとプレーしました。

プレー終了後親睦会と成績発表が行われ、当日の参加費の一部 4 万 4,000 円が、小川剛生大会実行委員長から伊藤和夫会長に手渡されました。

本会より社会福祉資金として中日新聞社会福祉事業団に寄託させていただきます。



三柔会チャリティゴルフコンペ

2013 年 5 月 26 日 (日) 晴れ 鈴鹿カンツリークラブ 西コース
かくし HOLE : (西) 1.2.3.5.8.9.10.11.12.15.17.18

順位	氏 名		順位	氏 名		順位	氏 名	
1	加 藤 力 裕		9	早 瀬 壮 一		17	堀 望	
2	上 田 慎 二		10	廣 瀬 順 一 郎		18	山 本 慶 介	
3	西 尾 英 朗		11	瀬 古 振 一 郎		19	手 塚 幸 一	
4	柴 田 佳 幸		12	前 田 武 久		20	山 出 光 彦	
5	山 下 加 衣		13	山 出 美 材		21	内 藤 将 善	
6	山 下 達 也		14	加 藤 隆 男		22	川 口 泰 史	
7	羽 多 野 信		15	小 川 剛 生		23	伊 藤 和 夫	
8	横 山 茂 雄	BG 賞	16	宮 田 義 弘		24		

柔道練習会

平成 25 年 6 月 23 日 (日) 高田高校武道場で柔道練習会が開催されました。

本会会員をはじめ、県内の道場・柔道教室の指導者・生徒、中学生、高校生合わせ 80 名ほどが、午後 3 時より 5 時まで稽古でよい汗を流しました。

7 月 21 日 (日) の第 32 回東海ブロック会柔道大会及び第 10 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会出場選手らが、寝技・立ち技乱取り稽古に取り組み、大会に向けて調整していました。



第 19 回東海 4 県役員合同協議会

平成 25 年 7 月 7 日 (日) 午後 2 時から第 19 回東海 4 県役員合同協議会が愛知県柔道整復師会館で開催されました。

開会挨拶で永田官久会長 (静岡県) より、6 月 23 日に行われた (公社) 日本柔道整復師会の役員選挙結果等の報告がありました。

協議事項では、この 5 月 1 日からの施術料金の改定について、各県保険部長より報告が、さらに日整東海学術大会三重大会について、担当県である本会の豊田長億学術担当副会長より詳しい説明がありました。

その後場所を移し懇親会・情報交換会で参加者は親睦を深めました。



第32回東海ブロック会柔道大会

平成25年7月21日(日)午後2時より愛知県武道館において、第32回東海ブロック会柔道大会が開催されました。健康やわら体操に続き開会式が執り行われ、日整全国柔道大会5回以上出場者 細野勝己選手(岐阜県)、榎本好根選手(愛知県)、東海ブロック会柔道大会5回以上出場者 古市博己選手(三重県)がそれぞれ表彰されました。

永田大会会長挨拶、来賓祝辞、愛知県の石田雅明選手の選手宣誓後、各県総当りによる熱戦が開始されました。大会は愛知県が優勝し、2位静岡県、3位岐阜県、4位三重県という結果でした。

大会優秀選手には、石田雅明選手・石黒貴彦選手(愛知県)、一瀬克紘選手(静岡県)、星野紘輝選手(岐阜県)、川崎洋平選手(三重県)の5名が選出されました。

三重県チーム

監督：橋本 誠
大将：
副将：西岡 正訓
中堅：川崎 洋平
次鋒：岡崎 修一
先鋒：札堂 勇

順位

優勝 愛知県
二位 静岡県
三位 岐阜県
四位 三重県



対戦成績

1回戦 三重県 2-2 岐阜県
(岐阜の内容勝ち)
2回戦 三重県 1-1 静岡県
(引き分け)
3回戦 三重県 0-2 愛知県

第10回柔整師杯東海少年柔道選手権大会・第3回東海少年柔道形競技会

平成25年7月21日(日)午前10時30分から愛知県武道館において第10回柔整師杯東海少年柔道選手権大会が開催されました。開会式後、試合開始され各県より選出された4・5・6年生、男・女6部門の個人戦で、選手は頂点を目指しました。

各県上位選手の試合とあってレベルが高く、会場内は指導者・保護者等の熱い声援でつつまれました。

三重県からは5年生の健闘が目立ち、男子では新井総馬選手が優勝、加藤公央選手が準優勝、岡和摩選手が三位とベスト4に3名が入り、女子では井本千晴選手が準優勝と大活躍しました。

続いて第3回東海少年柔道形競技会が開催され、東海西部(岐阜県・三重県)の競技会では三重県代表の(取)浦上茜選手・(受)徳和麟太郎選手が選出され、10月に開催される第3回日整全国少年柔道形競技会への出場を決めました。

第10回柔整師杯東海少年柔道選手権大会結果

		優 勝	準 優 勝	第 三 位	第 三 位
4年生	男 子	中田 裕大(岐阜)	佐々木里旺(静岡)	菊池 駿星(愛知)	梅屋 丞生(愛知)
	女 子	澤崎 凛(静岡)	渡辺麻唯乃(静岡)	小島早代伽(愛知)	佐元 陽菜(愛知)
5年生	男 子	新井 総馬(三重)	加藤 公央(三重)	佐々木勇太郎(静岡)	岡 和摩(三重)
	女 子	高山 美憂(静岡)	井本 千晴(三重)	天神 眞尋(愛知)	萩尾 陽奈(愛知)
6年生	男 子	下橋 颯斗(静岡)	杉江 凌雅(愛知)	竹市 大祐(愛知)	隈本 淳一(愛知)
	女 子	山本 杏(静岡)	袴田佳名瑚(静岡)	吉永 蘭(静岡)	市原 遥(岐阜)

第3回東海少年柔道形競技会結果

東海西部代表(三重県)

取 浦上 茜
受 徳和麟太郎

東海東部代表(愛知県)

取 萩田紗安香
受 萩田 耕市



靖国神社を参拝して

松阪支部 田端 隆宣

春まだ残る4月28日・29日、私は全国高段者柔道大会出場と全日本柔道選手権観戦の為上京いたしました。私は、上京した際、必ずといっていい程、靖国に神社参拝させて頂いています。

靖国神社は、東京九段にあり日本武道館のすぐ近くにあります。最寄り駅は地下鉄の「九段下」、駅を下車し階段を昇り外に出ますと、道路をはさみ左手には皇居の一角でもある北の丸公園があり堀の向うには日本武道館が見えます、そして右手を見ますと靖国神社の正面があります。靖国神社の参道に向かいますと、まず見えるのが雲をつくような大鳥居、大鳥居をくぐり参道を進むと近代陸軍の創始者である大村益次郎像が参道の中央に鎮座されております。大手水舎にて手と口を清め、大きな金色の菊の御門紋が付けられた神門を通り一路拝殿へ。

拝殿までの石畳を歩き右手に奥には遊就館、社務所が見え、そして拝殿前の石階段を昇り、お祀りされている246万64柱余の御英霊の前にて参拝させて頂きました。

2礼2拍手1礼にて参拝、私たちが日々平和に過ごさせて頂けること、大東亜戦争などの国難にあって「国安かれ」の一念のもとと国を護るため尊い命を奉げられた方々の神霊(みたま)に感謝申し上げます。

「靖」は、安と同じ意味で「靖国」という社号には「祖国を平和にする」「平和な国家を作り上げる」という願いが込められていると、御由緒に記されていました。

私はいつも靖国神社にお参りさせて頂いて思う事があります。今のあたり前の日常は今現在生きている私達がつ作っている世の中なののでしょうか？今、私達があるのは皇祖皇宗から続く我が国の先人の艱難辛苦の末に成り立っていると私は考えています。先人が絶え間ない努力によって築かれた今日、その中で、維新後、近代国家に向けて躍進している中で、国を護るために殉じられた神霊(みたま)に詣でる事は日本国民として当然のことはないのでしょうか？

ディズニーランドやスカイツリーもいいですが、上京されたおりは九段に立ち寄り靖国神社を詣でませんか？靖国神社の境内には澄んだ空気が流れ、参拝者の清々しい顔や森の木々、そして御英霊が参拝者を空から眺め見守っているような感じがいたします。

私達、日本人を護って頂いたご英霊がお鎮まり下さいます、靖国神社、今度は私達が靖国の社を御守りしていく番です。



会報告および連絡事項

平成25年11月17日(日)四日市市文化会館にて(公・社)日本柔道整復師会 第48回東海学術大会三重大会が開催されます。

本会より研究発表者は、津支部 川口泰史会員による「上腕骨上端部骨折の整復固定法の治験例について」と松阪支部 寺田喜和会員による「腰仙角増大による腰部の疼痛」です。

会員皆様のご支援よろしくお願い致します。

桑名支部会開催

桑名支部 伊藤 昌夫

平成25年5月25日(土)午後7時30分から9時まで、桑名支部会が桑名市民会館3階会議室において開催されました。急な開催でしたが31名中24名参加しました。

加藤正一支部長の進行により、支部委員の件、支部の運営について、会則改正の件、申請書作成に関する諸問題について、料金改定に伴う諸問題について、その他にわたり説明がありました。申請書作成に関しての中では、毎月月初め申請書提出受付時の本会事務局の様子を交えて、大変分かりやすく詳細な説明がありました。

松阪シティマラソン

松阪支部 田端 隆宣

松阪支部では、毎年二月に行われる松阪市のビッグイベントの一つである松阪シティマラソンに支部会員総出でボランティア活動に参加しています。

支部では、松阪シティマラソンに参加されるランナーの皆さんが、気持ちよく完走できるようレース前にストレッチやテーピングを行っています。

ランナーへの施術を通して柔道整復師の活動や説明も行っています。

また、会員同士もお互いのストレッチの方法やテーピングの巻き方の勉強にもなり、ボランティアとしての活動とお互いの勉強にもなる有意義な一日でもあります。柔道の精神でもある自他共栄を柔道整復師として実感できる時間でもあります。



エコキャップ運動



エコキャップ 受領書			
2013年8月6日		分類名: 財団・社団・社福協	
社)三重県柔道整復師会 御中			
ご住所: 三重県津市乙部2086			
FAX番号: 059-222-3857			
今回受領個数:	40,420 個	 NPO法人(財団)三重県 エコキャップ推進協会 ECCAP 神奈川県横浜市市中区山下町252 グランベル横浜3F 〒231-0023 TEL: 045-900-0294 FAX: 045-900-0295 http://ecocap.or.jp/	
累計個数:	447,977 個		
ワクチン:	539.7 人分		
累計のCO2: 3,399.8 Kg ※累計のキャップをCO2として換算すれば、 これだけの量のCO2が発生することになります。			
ご協力ありがとうございます。皆様のご厚意を大切に致します。			
受取日	数量	個数(約)	備考
2013/07/26	94 Kg	40,420 個	

エコキャップ運動にご協力いただきましてありがとうございます。

7/26日現在 累計個数: 447,977 個
ワクチン: 539.7 人分

※860 個でポリオワクチン一人分が購入できます。
430 個が焼却されると 3.15Kg の CO2 が発生します。

新入会員 紹介

- ①入会日
- ②施術所
- ③施術所住所
- ④柔整師になった動機
- ⑤趣味
- ⑥今後の目標



四日市支部
栗田 智弘 先生

- ①平成 25 年 3 月
- ②とも接骨院
- ③四日市市松寺 1 丁目 5-29
- ④前職場で柔整師の先生方と働いており、その関わりのなかで興味が生じたからです。
- ⑤スポーツジム通い
- ⑥一人でも多くの患者様に愛される院へ成長していきたいです。



四日市支部
井村 明弘 先生

- ①平成 25 年 3 月
- ②羽津接骨治療院
- ③四日市市羽津町 11-17
- ④患者様の要望に応じるため取得しました。
- ⑤ドライブ(旅行)
- ⑥さらなる治療理論の向上に努めます。



四日市支部
長谷川 泰之 先生

- ①平成 25 年 7 月
- ②長谷川鍼灸接骨院
- ③四日市市伊倉 1 丁目 1-41
- ④人と人との繋がりのある仕事をしたかったから。
- ⑤サッカー、ボード(スノーボード)、お酒
- ⑥地域の皆様と楽しく、信頼される事。



四日市支部
田中 庸介 先生

- ①平成 25 年 7 月
- ②フィジオのふ接骨院
- ③四日市市新町 4-2
- ④学生時代、怪我を負い、その際、治療を実施していただいた先生に憧れて医療職種を目指しました。
- ⑤スポーツ全般
- ⑥地域医療、障害予防に取り組みたいです。



牟婁支部
岸崎 敏光 先生

- ①平成 25 年 7 月
- ②三光鍼灸整骨院
- ③南牟婁郡御浜町阿田 4926-5
- ④野球でケガをした時に接骨院でお世話になり憧れました。
- ⑤ゴルフ
- ⑥初心を忘れずに治療をしていきたいと思っています。

お悔やみ

平成 25 年 2 月 28 日 鈴鹿支部 河村 いさよ 会員(ご尊父様告別式)

退会

平成 25 年 3 月 31 日 四日市支部 市川 准俊 会員



表紙の写真 伊勢支部 伊藤 宣人

編集 後記

今年前半の行事を中心にお伝えしました。この間にも本会執行部・事務局は、公益法人化への準備、また 11 月開催の第 48 回東海学術大会三重大会への準備に精力的に取り組んでいます。いずれも会員皆様の御理解と御協力を宜しくお願い致します。さて、この 6 月 23 日の公益社団法人日本柔道整復師会役員改選において本会伊藤宣人副会長が、みごと理事に当選されました。今後、日整保険担当事務として大いに活躍されることを期待いたします。

(広報部長 伊藤昌夫)

広報部では皆様からのご投稿をお待ちしております。

あて先：(社)三重県柔道整復師会事務局

E-mail : info@miejusei.com

FAX : (059)222-3857

また本会ホームページ <http://www.miejusei.com/> もご覧ください。